



第38回 沼津自慢の 安全でおいしい水を供給 「泉水源地」



水が勢いよく湧き出ている様子（深井戸の蓋を開けたとき）



柄杓ですくって飲める湧き水

沼津市の上水道は、昭和25年に泉水源地から給水が開始されたことに始まります。清水町八幡に位置している泉水源地は、沼津の上水道において最大の規模を誇り、沼津市と清水町を給水区域として、敷地内に設置の深井戸から取水した湧き水を滅菌し、香貫や岡宮地区等にある配水池のほか、直接各家庭に圧送しています。また、泉水源地内にある送水管理センターは、市内にある水源池や配水池の流量や水位等の集中管理を24時間体制で監視する拠点的な施設としての役割を担っています。

沼津の水は安全で安くておいしいというのは全国的にも有名です。これは、水道法により義務付けられている定期的な水質検査に加え、市独自の検査項目を設定し安全基準を満たしていること、豊富な地下水を有していること、塩素消毒をすることで自然水に近い状態で供給できること、何より、原水そのものがまろやかでおいしい水の要件を満たしていること等が理由に挙げられます。



湧き水を取水した飲料水用ペットボトルは、災害備蓄用のほか、市主催のイベントでの提供品、ふるさと納税のお礼の品等に活用しています(非売品)。

水道料金の安い自治体トップ5（家専用10㎡あたり）H26.4.1現在
出典：公益社団法人 日本水道協会「水道料金表」

給水人口 10～30万人 未満	1. 沼津市・清水町	460円	全 国	1. 赤穂市(兵庫)	367円
	2. 昭島市(東京)	518円		2. 小山町	384円
	3. 富士市	648円		3. 富士河口湖町(山梨)	455円
	3. 桑名市(三重)	648円		4. 沼津市・清水町	460円
	5. 小田原市(神奈川)	658円		5. 昭島市(東京)	518円

給水人口とは、実際に沼津市が上水道を供給している人口のことで、沼津市・清水町の合計で約23万5千人となっています。

10㎡は浴槽約55杯分になります。

水道料金は消費税及びメーター使用料金を含みます。

現在、施設は改築整備中ですが、来年度から小学校の社会科見学等で利用して頂けるようご案内していきます。

